DVSM-PC58U2V シリーズの仕様

最新の情報や対応機種については、カタログまたはインターネットホームページ（buffalo.jp）をご参照ください。

■対応メディア

メディアの種類	書き込み（*2）	読み出し（*2）
DVD-R（1 層）（*1）	最大 8 倍速	最大 8 倍速
DVD-R（2 層）（*1）	最大 6 倍速	最大 6 倍速
DVD-RW（*1）	最大 6 倍速	最大 8 倍速
DVD+R（1 層）（*1）	最大 8 倍速	最大 8 倍速
DVD+R（2 層）（*1）	最大 6 倍速	最大 6 倍速
DVD+RW（*1）	最大 8 倍速	最大 8 倍速
DVD-RAM（*1）（*3）	最大 5 倍速	最大 5 倍速
DVD-ROM（1 層）	ー	最大 8 倍速
DVD-ROM（2 層）	ー	最大 6 倍速
CD-R（*1）	最大 24 倍速	最大 24 倍速
CD-RW（*1）	最大 24 倍速	最大 24 倍速
CD-ROM	ー	最大 24 倍速
音楽 CD（*4）、Video CD（*5）	ー	最大 10 倍速

*1 メディアご購入の際に、必ず対応書き込み速度をご確認ください。メディアによって対応書き込み速度は異なります。

*2 USB1.1 で接続した場合、CD では最大約 8 倍速、DVD では最大約 0.9 倍速となります。

*3 カートリッジからディスクの取り出しができないタイプの DVD-RAM メディア (TYPE1) や、両面 5.2GB、片面 2.6GB、2.6GB/ 面の DVD-RAM メディアは書き込みできません。また読み出しは、2.6GB/ 面では 2 倍速となります。

*4 デジタル再生に対応したプレーヤー (Windows Media Player 9 以降など) で再生してください。

*5 パソコンで再生する場合は、再生ソフトウェアが Video CD に対応している必要があります。オーディオ機器で再生する場合は、オーディオ機器が Video CD に対応している必要があります。

※ DVD-Video を再生するときは、DVD-Video 再生ソフトウェアが必要です。市販の DVD-Video 再生ソフトウェアをお使いください（本製品は、DVD-Video 再生ソフトウェアを付属しておりません）。また、再生する DVD-Video のリージョンコード（地域コード）が「2」や「フリー」であることを確認ください。リージョンコード（地域コード）が「2」や「フリー」以外の DVD-Video は再生しないでください。

⚠注意

パソコンの USB ポートの仕様によっては、USB ケーブルを接続しても本製品が動作しないことがあります。その場合は、別売の AC アダプター（弊社製 AC-DC5 シリーズ）をご使用ください。

■動作環境

温度：5 ～ 35℃　　湿度：20 ～ 80%（結露なきこと）

■最大消費電力

7.5W 以下

■必要なパソコン環境

● Windows の場合

メディアへの書き込みには、次の DOS/V パソコン (OADG 仕様) が必要です。

・CPU　　Pentium Ⅲ 450MHz 以上 (Atom シリーズ対応)

※ビデオキャプチャー時は、Pentium Ⅲ 800MHz 以上が必要です。

※ Windows Vista 環境時は 1 GHz 以上です。

・メモリー　128MB 以上（推奨 256MB 以上）

※ Windows 7 をお使いの場合は、512MB 以上（1GB 以上推奨）のメモリーが必要です。

※ Windows Vista をお使いの場合は、1GB 以上のメモリーが必要です。

・インターフェース　　USB2.0 接続（推奨）または USB1.1 接続

※ USB1.1 接続では十分な転送速度が得られないため、DVD-Video 再生時にコマ落ち、音飛びが発生することがあります (DVD-Video の再生ソフトウェアは別途ご用意ください)。

・グラフィック　　解像度 800 × 600 ドット以上、High Color(16 ビット) 色以上

・ハードディスク空き容量
インストール時に約 150MB、作業領域として空き容量 5GB 以上 (20GB 以上推奨)

※お使いの OS が要求するパソコン環境も満たす必要があります。

● Mac OS の場合

・対応機種：MacBook Air MC503J/A, MC504J/A, MC505J/A, MC506J/A

・対応 OS：Mac OS X 10.6

※お使いの OS が要求するパソコン環境も満たす必要があります。

■セットアップ後に登録されるデバイス名（Windows のみ）

セットアップが完了すると次のデバイス名が Windows(デバイスマネージャ) に登録されます。

Windows 7：
本製品のユニットドライブ名 USB Device

Windows Vista：
USB 大容量記憶装置、本製品のユニットドライブ名 USB Device

Windows XP：
USB 大容量記憶装置デバイス、本製品のユニットドライブ名

■書き込み動作確認メディア

弊社ホームページ（http://buffalo.jp/taiou/kisyu/media/）をご覧ください。